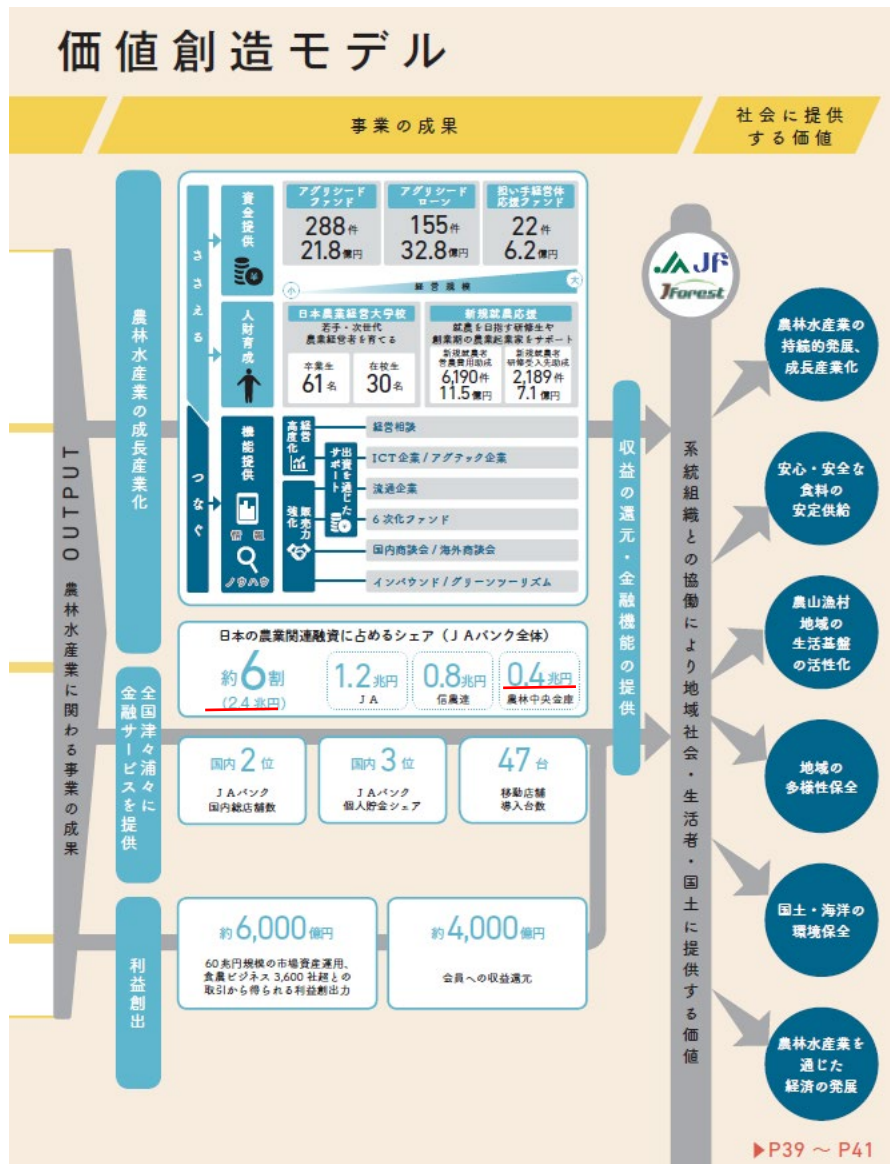


【VALUE REPORT 2018】

本冊子の内容を以下のとおり訂正します（訂正箇所は下線部）。

P25

日本の農業関連融資に占めるシェア（JAバンク全体）（訂正前）



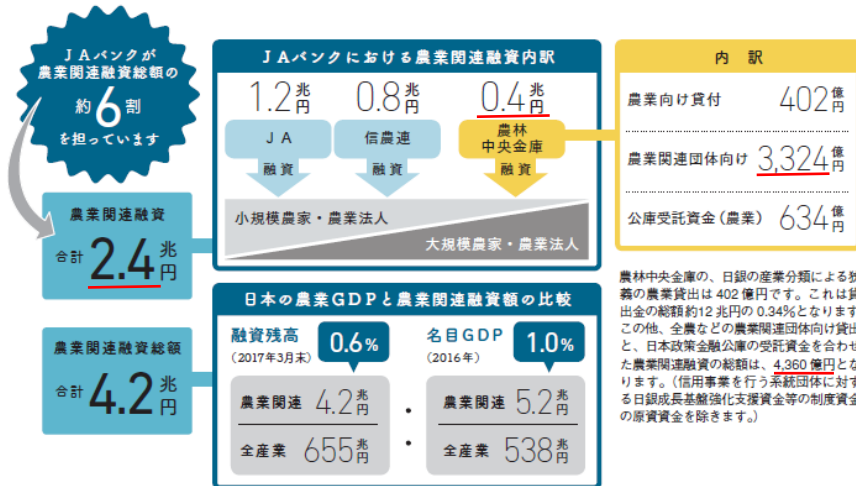
【VALUE REPORT 2018】

本冊子の内容を以下のとおり訂正します（訂正箇所は下線部）。

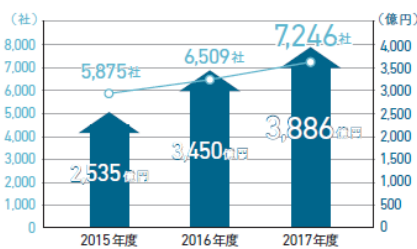
P45

JAバンクの農業関連融資（訂正前）

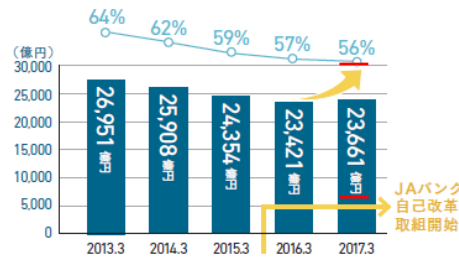
JAバンクの農業関連融資



農業融資新規実行額と農業法人の取引社数の推移



農業関連融資残高とシェアの推移



“農”の分野で国内最大の貸し手 JAバンクはこれからも「農業のメインバンク」へ

農業向けの融資についても、JAバンクはJA・信農連・農林中央金庫で役割を分担しています。小規模な農家・農業法人の資金ニーズについては地域のJAが対応し、大規模な農家・農業法人などに対しては信農連と農林中央金庫が中心になって応えます。

この結果、JAバンクの農業関連融資はJAが1.2兆円、信農連が0.8兆円、農林中央金庫が0.4兆円で、合計2.4兆円（JAバンクが窓口となる日本政策金融公庫の受託を含む）。JAバンクは国内の農業関連融資・総額4.2兆円の約6割を占める最大の貸し手です。

JAバンクの農業関連融資残高はこしばらく微減ペースで推移してきましたが、農業法人へのアプローチを強化した結果、2017年3月末には、前年度比で増加に転じました。また、単年度の農業融資の

新規実行額も2016年度は前年度から36%もの大幅増を記録。2017年度も増加基調を継続しています。

JAバンクによる農業融資の伸びの背景には、JA・信農連・農林中央金庫がそれぞれに、あるいは連携して、農業関連分野への資金供給の強化に取り組んでいることがあります。小誌34～38頁の「食農バリューチェーンをささえ・つなぐ食農ビジネス」で紹介されている岡山県笠岡市の農業生産法人・有限会社エーアンドエスへの対応はその一例。JA倉敷かさやと農林中央金庫とが一体のJAバンクとして、ニーズに合わせた多様な金融サービスを提供しています。

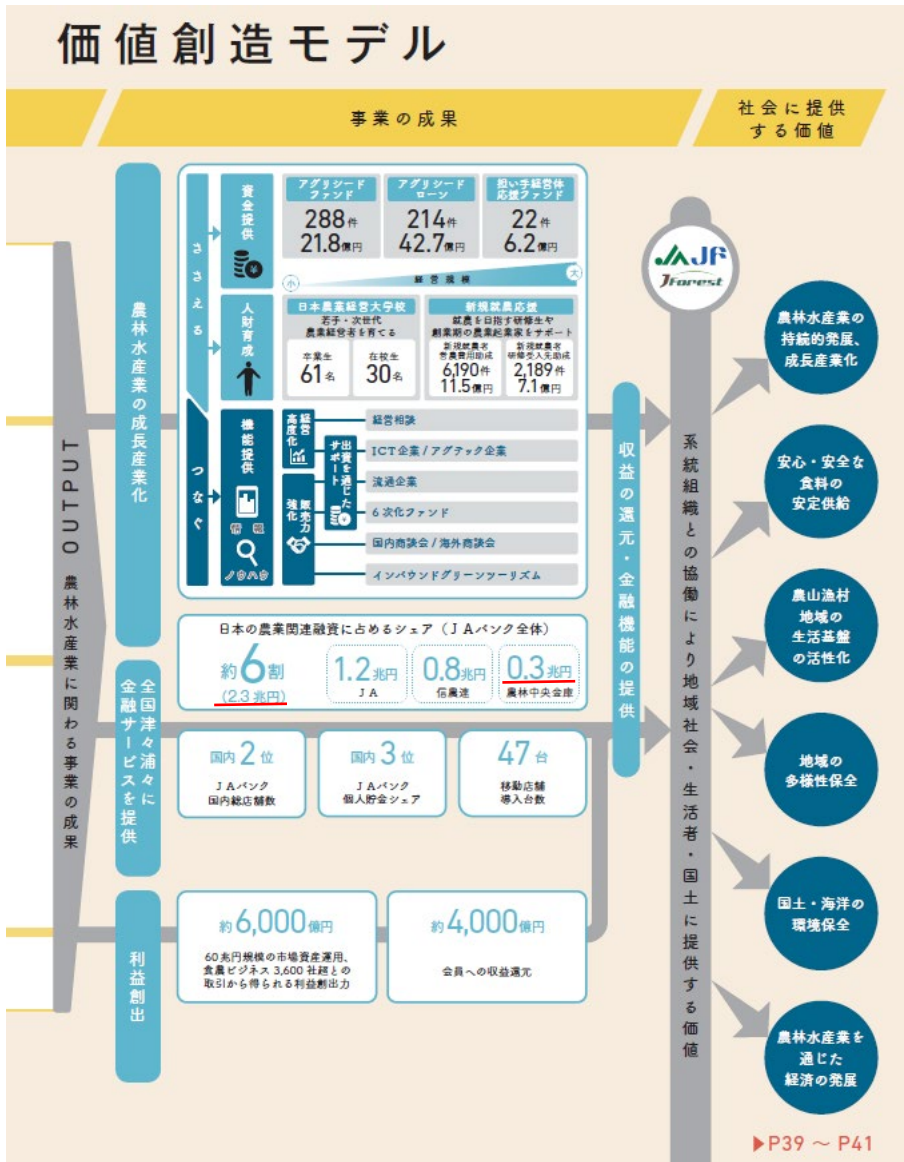
JAバンクはこれからも、農業の産業規模の拡大に伴って増大する資金需要にしっかりと応えていく「農業のメインバンク」であり続けます。

【VALUE REPORT 2018】

本冊子の内容を以下のとおり訂正します（訂正箇所は下線部）。

P25

日本の農業関連融資に占めるシェア（JAバンク全体）（訂正後）



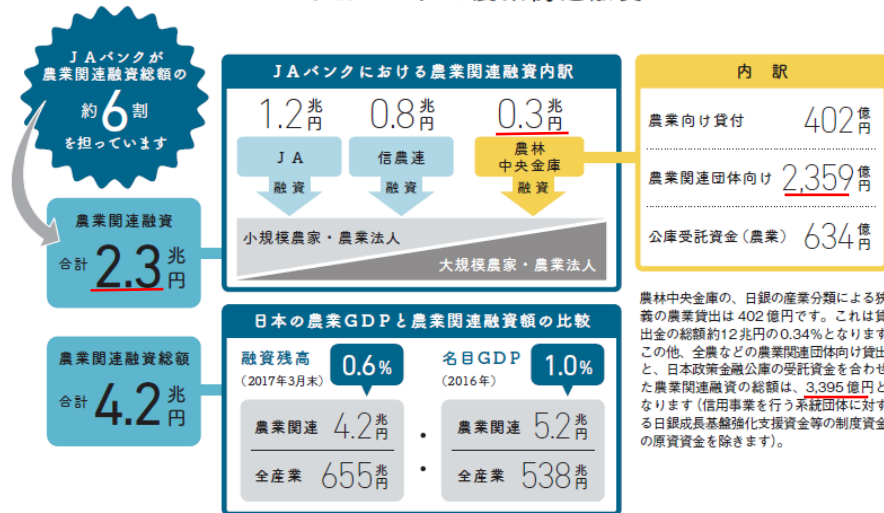
【VALUE REPORT 2018】

本冊子の内容を以下のとおり訂正します（訂正箇所は下線部）。

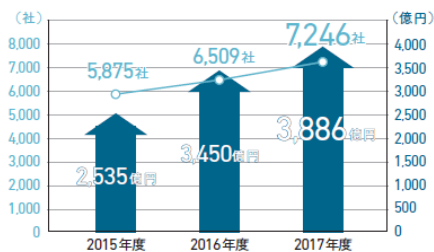
P45

JAバンクの農業関連融資（訂正後）

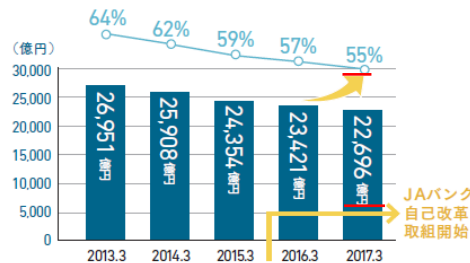
JAバンクの農業関連融資



農業融資新規実行額と農業法人の取引社数の推移



農業関連融資残高とシェアの推移



“農”の分野で国内最大の貸し手 JAバンクはこれからも「農業のメインバンク」へ

農業向けの融資についても、JAバンクはJA・信農連・農林中央金庫で役割を分担しています。小規模な農家・農業法人の資金ニーズについては地域のJAが対応し、大規模な農家・農業法人などに対しては信農連と農林中央金庫が中心になって応えます。

この結果、JAバンクの農業関連融資はJAが1.2兆円、信農連が0.8兆円、農林中央金庫が0.3兆円で、合計2.3兆円（JAバンクが窓口となる日本政策金融公庫の受託を含む）。JAバンクは国内の農業関連融資・総額4.2兆円の約6割を占める最大の貸し手です。

JAバンクの農業関連融資残高はここしばらく微減ペースで推移してきましたが、農業法人へのアプローチを強化した結果、2017年3月末には、前年度比で増加に転じました。また、単年度の農業融資の

新規実行額も2016年度は前年度から36%もの大幅増を記録。2017年度も増加基調を継続しています。

JAバンクによる農業融資の伸びの背景には、JA・信農連・農林中央金庫がそれぞれに、あるいは連携して、農業関連分野への資金供給の強化に取り組んでいることがあります。小誌34～38ページの「食農バリューチェーンをささえ・つなく食農ビジネス」で紹介されている岡山県笠岡市の農業生産法人・有限会社エーアンドエスへの対応はその一例。JA倉敷かさやと農林中央金庫とが一体のJAバンクとして、ニーズに合わせた多様な金融サービスを提供しています。

JAバンクはこれからも、農業の産業規模の拡大に伴って増大する資金需要にしっかりと応えていく「農業のメインバンク」であり続けます。